

組合員の意見を聞いて下さい！

ユニオンの掲示によれば、ユニオンの職場集会在6月21日～23日にかけて開催されるそうです。中味は「車内業務の見直しについて」だそうです。

かってユニオンの石原分会長は東海労の共闘申し入れに対して、「2人乗務には、反対しません。しかし組合員の意見も聞きます。」と返答しました。

私たちには、ユニオン組合員からの不安に思う意見を耳にします。時間はどんどんと過ぎていきます。

会社は10月から、パーサーの異常時の対応を実施することを明らかにしています。年末年始の輸送終了後には、パーサーの下支えと称して、各所で10名～20名の車掌業務の経験豊富な社員が出向に出されることも明らかになっています。その中ではワゴンの販売も行うとされています。不安を感じるのは当然だと思います。

組合員の不安は置き去りにして、施策の実施を了解することは、労働組合としてあってはならない事だと思います。

是非とも組合員の意見に耳を傾けることを求めるものです。組合員の不安を取り除いて下さい。

会社の代弁者ではなく、組合員の代弁者になって下さい！